

(仮称)教育推進プラン・江東（第3期）骨子案について

1 概要

計画の枠組みとなる骨子のたたき台として、「(仮称)教育推進プラン・江東（第3期）骨子案（以下、「骨子案」）」を策定した。

次期プランの策定方針に基づき、教育理念の「5つの力」と「3つの指針」、理念を実現するための「4つのテーマ」と「10の施策」は第2期プランから継承するが、各施策を実行するための「22の取組指針」と「4つのテーマを進めるICT化」について見直しする。

2 骨子案策定の考え方

- 「22の取組指針」については、第2期プランの施策の進捗状況や昨今の社会環境の変化を踏まえ、新たな取組指針の追加や体系の整理により属する施策の変更、用語の修正を行った。
- 「22の取組指針」を構成する56の「取組」について、体系の整理を行った。整理にあたっては、「22の取組指針」と同様に見直しを行ったほか、これまで個別的な分野となっていた「取組」については統合し、より柔軟な施策展開ができるように見直した。
- 「4つのテーマを進めるICT化」について、第2期プランでは重点的課題としての位置付けとなっているが、本骨子案ではプラン全体の施策に共通する視点（方向性）として位置付けることとした。

3 今後の進め方

本委員会での意見を踏まえて骨子案を修正し、次回の策定委員会において「骨子」として提示する。